



2026年 秋号



全国グリーンアドバイザー
《活動報告・活動紹介》

GAのひろば

ここでは、全国の「グリーンアドバイザーの会(GAの会)」から寄せられた報告を中心に、家庭園芸の普及に尽力している各地のGAの皆さんの活動をご紹介します。

今号では全11団体の活動報告を掲載しております。



静岡県グリーンアドバイザーの会

◆ 雨をも味方に！メンバーの知恵を結集した「雨の日特別プログラム」開催報告

執筆者：望月GA

予期せぬ悪天候により、屋外での「畑教室」が急遽中止に。しかし雨模様にもかかわらず、受講生が教室へ足を運んでくれたので、担当メンバーが急遽内容を変更し、室内での「雨の日特別プログラム」を企画・実施しました。

まず前半は、望月GAが前日に取り組んだ草取り、空心菜・モロヘイヤの植え付け、じゃがいもの芽かき、肥料やり等の作業要点をスクリーンで振り返りました。

後半は酒井GAが豊富な知識を活かし、デンドロビウムの正しい肥料のやり方や庭でよく使う薬剤の選び方を伝授。さらに、身近な廃材を使ったリサイクル講座へと展開。「食べたあとのカップに多肉の挿し芽をする方法」や「使い終わった液体洗剤容器も、カットすれば取っ手付きの便利なスコップに変身」というアイデアも披露されました。最後は、楽しいお話に引き込まれた皆さんから質問が飛び交い、気がつけば予定時間を過ぎる盛況ぶりでした。

雨だからこそできる学びと、GAならではのアイデアやリサイクルの知恵がギュッと詰まった素晴らしい代替プログラムとなりました。

開催に際してご協力いただいた方々、ご参加くださった受講者の皆様に、心より感謝します。



前日の畑教室の様子



リサイクルカップの講座利用

連絡先（担当：望月千尋） Mobile:090-7950-6597
Email:kozogo@bronze.ocn.ne.jp

埼玉グリーンアドバイザーの会

◆横浜フラワー&ガーデンフェスティバル出店

執筆者：武田陽子

5月2日から4日までの3日間、横浜フラワー&ガーデンフェスティバルのマルシェコーナーに、GA埼玉設立30周年記念事業として出店しました。

会場では、ハンギングバスケットのワークショップと、会員手作りの寄せ植えや切り花、ドライフラワーなどの販売を行いました。

ハンギングバスケットのワークショップには、初めて挑戦される方やお子様も参加され、皆様それぞれ熱心に、楽しみながら作品づくりに取り組まれていました。参加者の素敵な作品づくりをお手伝いできたことは、私たちにとっても大変良い経験となりました。

販売コーナーでは、手作り作品について多くのお問い合わせをいただき、制作方法や寄せ植えの管理方法などをご説明しながら、たくさんのお客様と交流することができました。

植物を通じて多くの方々と交流することができ、GA埼玉30周年記念事業にふさわしい、思い出深い3日間となりました。



ハンギングバスケット制作中



手作り品販売中

連絡先（担当：柴田貢）
Email：s-ga0329@s-greenadviser.org

グリーンアドバイザー東京

◆特別講演会・合格祝い交流会など盛況

執筆者：矢部正治

東京競馬場オープンガーデンツアーを5月12日に定員の40名が参加し開催しました。

ツアーは、明田川奈穂美先生にご同行していただき、内馬場やローズガーデンについて、楽しく深く解説していただきました。

また、競馬場での主役の馬場・美しい芝生の管理とパドックは、ご担当者の方からもご説明をいただきました。

さまざまな種類、いたるところに植えられているバラは咲き頃を楽しむことができ、通常は入ることができないパドックを馬に代わって歩き、“パリコレのごとく”馬を美しく見せるためという植物の組み合わせなども学ばせていただきました。また、6月26日には、当日の動画を中心に明田川先生にもご参加いただき、オンライン報告を行いました。

なお、オンライン催事は『GAの先輩方に聞く』シリーズがスタート。4月24日の第1回は渡辺さくら副会長に、花とかかわるお仕事をはじめたきっかけとこれまでの取り組みをお聞きしました。今後もさまざまな催事を行いますので、FacebookやInstagram、ホームページをチェックしていただき、ぜひご覧ください。



ローズガーデン前での集合写真

連絡先（担当：矢部正治） Mobile：080-7002-2271
Email：yabe@land.ne.jp

グリーンアドバイザー北海道の会

◆ 園芸相談と春のたねダンゴセミナーに参加

執筆者：佐藤由佳

5月16日・17日に千歳市のグリーンベルトで開催された「花と緑のフェスタ」にて、当会員で「ちとせ環境と緑の財団」の津田さんからお声掛けをいただき、園芸相談を行いました。北国ではシーズンスタートの良いタイミングで、地元のお客様で大変賑わっていました。

6月18日には、札幌市にて「春のたねダンゴセミナー」が開催されました。「たねダンゴ」づくりは、土をこねて、種をつけて・・・と大人も子どもも理屈抜きでワクワクできる魔法のような園芸手法です。参加されたメンバーからは「夢中になりすぎて手が泥だらけで途中の写真が撮れませんでした」という素敵な舞台裏のエピソードがありました。時間を忘れて誰もが夢中になれるのが「たねダンゴ」のいちばんの魅力なのですね。詳しい報告は北海道の会のInstagramにて紹介しています。



千歳のイベントで園芸相談



春のたねダンゴセミナー

連絡先（担当：佐藤由佳） Mobile:090-7650-3237

Email:contact@onesmanorgarden.jp

グリーンアドバイザー九州

◆ FUKUOKA FLOWER SHOW 2026 見学

執筆者：執行良紀

2026年3月22日（日）、福岡市植物園で開催中の「FUKUOKA FLOWER SHOW 2026」のイベントに参加するため、GA九州のメンバーで出向きました。

当日は初日ということもあり、多くの方が来場し、入場ゲートには長い列が出来ていました。やっと会場に入ると、とても素敵なお庭がいくつも並んでいて、知識の浅い私は目移りして、それぞれの庭の持つ魅力に気付けませんでした。ちょうどその頃、審査員の方の講評が始まり、ひとつひとつの庭の見どころがわかりやすく説明されました。そのおかげで私も少し庭の見方が分かったような気がしました。今回、私が一番驚いた事は、庭造りに雑草が積極的に活かされていた事でした。庭の雑草は抜く以外の選択肢はないと考えていたのですが、ナチュラルさや優しさを表現する名脇役として、ここでは活かされていました。雑草の持つ新しい役割を知る事が出来たのは、私にとってとても貴重な体験でした。

その後GA九州のメンバーで昼食を楽しみ、午後からのイベントを心待ちにしていたのですが、急に雨脚が強くなってきたので、ここで解散することになりました。残念ではありましたが、仲間との楽しい会話の中で多くの事を学ぶことができました。今後もGA九州では、「イベントを通じ楽しみながら学ぶ」を続けていきたいと考えています。



FUKUOKA FLOWERSHOW入場口



受賞者の庭

連絡先（担当：執行良紀）

Email:ga.kyushu2025@gmail.com

NPO法人グリーンワークス

◆全国みどりと花のフェアかつしか

執筆者：三浦香澄

5月16日から6月14日までの約1ヶ月間「全国みどりと花のフェアかつしか」が開催されました。弊会では、新小岩駅前のサテライト会場で、新潟の生産者の宿根草苗販売や、日本ハンギングバスケット協会東京支部と一緒にハンギングバスケット講座を3週にわたって実施し、新小岩駅前を季節のハンギングバスケットで彩りました。

また、区立渋谷公園では、多年草でガーデンを作る「はじめてのナチュラルガーデン講座」を企画・運営し、講師も担当しました。たくさんの多年草を使うことで、生物多様性に寄与したり、環境配慮のあるガーデニングにつながることをお伝えしつつ、4回の講座で、多年草ガーデンの魅力、多年草ガーデンのデザイン、植え付け、お手入れなどを学ぶ講座です。葛飾区には緑化協力員制度があり、区民が熱心に緑化に関わっています。今後もお手入れを継続していただき、フェアのレガシーガーデンになっていくことを願っています。



4月4日に植え付けました



約2ヶ月後6月6日には花摘みができました

連絡先（担当：三浦香澄） Mobile:090-2209-9521
Email:contact@npo-greenworks.com

GAちば・花緑の会

◆服部牧場ガーデン見学バスツアー開催報告

執筆者：一条亜希子

2026年6月26日、当会主催の「服部牧場ガーデン見学バスツアー」を開催し、27名が参加しました。当日は生憎の雨模様でしたが、千葉県内から貸切バスで移動し、個人では訪問が難しい人気のガーデンを見学しました。

現地では、ガーデナーの平栗智子さんが自らデザイン・管理する、宿根草の特性を活かした美しい庭園をご本人に案内していただきました。一株への強い思い入れや生育の裏話を直接伺うことができ、宿根草の知識を深める貴重な機会となりました。

参加者からは「今後の庭作りに取り入れたい」、「違う季節にも来たい」、「ジェラートも美味しかった」などの声上がり、大変充実した見学会でした。

当会では、本年度も会員向けのイベントや研鑽の場を計画中です。詳細は決まり次第、当会ホームページにてお知らせいたします。



ガーデン見学の様子



ガーデナー平栗智子さんのご案内

Email:chiba.hanamidorinokai@gmail.com
HP:https://www.chiba-hanamidorinokai.com/

阪神・播磨グリーンアドバイザーの会

◆ 夏期研修会

執筆者：山田朗

阪神播磨GAの会は、6月20日に夏期研修会を開催しました。今回はGA受験予定の新人2名を含む13名が参加し、ベテラン会員にとってもプロとしての能力向上への良い刺激となりました。

午前の講義では、日本とドイツが戦後の復興期から歩んできた「花と緑の街づくり50年」の歴史を学びました。これからのGAには、確かな園芸技術に加え、心豊かに人々と笑顔で交流する姿勢がますます求められています。午後は、2025年大阪・関西万博の「クラゲ館」で当会が主導した「たねダンゴ活動」の記録を振り返りました。酷暑や害虫といった課題を良質な土壌づくりや地道な手入れで乗り越え、満開の花を咲かせた軌跡を共有しました。

これまでの活動の経験を活かし、私たちは「心・技・笑顔」を大切にしながら、地域の花緑活動をリードし、次世代へ豊かな景観をつなぐ園芸の指導者としてこれからも邁進してまいります。



活発な質疑応答が行われた講義風景



笑顔がこぼれる昼食・懇親会のひととき

連絡先（担当：大垣朱里）

Email: akari750408@gmail.com

NPO法人GreenFields

◆ 高田松原復興祈念公園

執筆者：吉川三枝子

雪解けと共に北国のガーデニングシーズンが始まります。梅、桃、桜と順番に咲く南の地方と違い、一気に咲き出す私達の地域ですが、最近の温暖化で桜の花が早く咲きました。

盛岡駅前から街の中心部に向かう開運橋の南側の沿道に私達のコミュニティガーデンがあります。春はチューリップ、夏は宿根草が咲く花壇は、月に1度のメンテナンスで除草した植物をマルチングして、循環するコミュニティガーデンを目指しています。4年目になりましたが、今年もチューリップが宿根し、春にたくさんの花を咲かせ、市民の目を楽しませてくれました。宿根草が年々元気になり、手間のかからない花壇になってきています。

そして春には、活動の報告やオープンガーデンやイベントの情報を掲載した広報誌を2,000部発行し、無料配布しています。

最後にお知らせです。今年も11月3日に陸前高田でスイセンを植えます！皆さんのご参加をお待ちしています。



開運橋南花壇 宿根するチューリップ



広報誌

連絡先（担当：吉川三枝子） Mobile: 090-6255-6790

Email: gfields.npo@gmail.com

グリーンアドバイザーみやび会

◆ 5月～発表・見学・参加

執筆者：上枝由理

【みやび会例会】

5月17日に12名の参加、2名の発表がありました。田中氏は、近所の生協周囲の花壇ボランティア活動（除草、土壌改良、植栽の過程）を報告。辻氏は、宇治駅前での植栽ボランティア20年の活動の歴史と関わり方について詳細に説明。その後、会員各々からボランティア活動の実態や悩み、地域性の違いなどについて意見がありました。

【布引ハーブ園見学】

6月6日、9名で布引ハーブ園を見学しました。鍛冶氏の案内で珍しいバラやお勧めのハーブの説明を受けました。日本三大神滝のひとつ布引滝（雌滝）や神戸の街並み、そして海の景観にはとても感動しました。

【亀岡市のたねダンゴ作り】

6月13日、28日に「全国都市緑化フェアin京都丹波」の一環として亀岡市役所からたねダンゴ作りの依頼を受けました。市役所OBのボランティアの方々、ボーイスカウト亀一団の方々にたねダンゴ作りの指導を行いました。



布引ハーブ園



たねダンゴ作り

連絡先（担当：田中友紀） TEL：0797-86-5339
Email：hana@gamiyabi.com

GAたねダンゴネットワーク

◆ テキスト改訂について

執筆者：牧野ふみよ

現在、たねダンゴセミナー（たねダンゴ指導員養成講習会）の時に使っているテキストがあります。そのテキストの作成時は、私たちも編集のお手伝いをしましたが、時がたち、テキストの中では、今では販売されていない商品が使われていたり、細かい手順が違っていたりするので、そろそろ内容を見直し、改訂したいと思っています。

現在のテキストを作った頃は、まだまだ手探り状態でしたが、今では、たねダンゴづくりが全国各地で行われるようになり、いろいろな工夫がなされています。新たな「時短の工夫」や大勢で作るための「ワザ」も生まれているようです。そんな智恵や工夫も改訂版のテキストに盛り込めたらと思っています。また、地域ならではの工夫なども加えたいと思っています。eメールでご意見・ご提案をお寄せください。

皆さんからいただいたご提案は、講師の先生方に見ていただいて、掲載のご検討・ご判断をいただきますので、ご了承ください。

連絡先（担当：牧野ふみよ）
Email：gatanetane@yahoo.co.jp



現在のテキスト